

# 若手監督官（石川労働局採用）インタビュー

## Q. 石川労働局を志望した理由は？

【法文系区分採用】令和6年4月 任官

自身が生まれ育った地域の役に立ちたいと思い、就職活動を行って行く中で、誰もが携わる労働環境を是正し、広い視野と責任感を伴う労働基準監督官の仕事に魅力を感じました。業務説明会では、職員の方々が親身に接して下さり親しみやすく温かい人柄に強く惹かれ、私もここで働きたいと思いました。

## Q. 石川労働局に入って良かったこと

人の生活の根幹を支え、人の助ける仕事をしたいと思い、労働基準監督官を志望しました。働いている方すべてがその対象となり、日々業務を行っていく中で法違反を是正し、解決策を教示したときには達成感を感じます。また、月に一度は有休を取得できる制度があり、プライベートも充実できることも魅力だと思います。



## Q. 仕事をしている中で大変なこと

相手方からの理解を得るために、業種や職場環境を把握し、説明方法を工夫しなければいけないことです。労働基準法のみならず労働安全衛生法等の知識も同時に求められ、働き方の多様化に伴い難しい事案も多く、それらに対応することが大変です。分からないときには、周りにいる上司や先輩方が優しく教えて下さるので大丈夫です！